

## 代表質問

# 絵本ギャラリーの整備は慎重に



### 世界遺産3周年を迎えて

**問** 三池炭鉱関連資産が世界文化遺産に登録されて3年を迎えた。登録されたときの本来の目的は、この遺産を生かして市民の郷土愛や誇りを醸成することであったと思うが、今日までの取り組みは。

**答** 平成27年7月に三池炭鉱関連資産が世界遺産に登録された。これは、本市の宝が、人類が共有すべき顕著で普遍的な価値を持つ宝として認められたと同時に、その価値を未来にわたって守り伝えていく責務を負うものもあるため、これまで周知啓発や情報発信などに取り組んできた。

これにより、市民の本市への愛着や誇りの醸成も図られ、まちづくりの機運も高まってきたものと認識している。

**再発言** 三池炭鉱には囚人労働の歴史がある。負の部分もぜひ今後も伝えてほしい。

### 絵本ギャラリー整備

**問** 絵本ギャラリー整備の現状や今後の計画、事業概算は。

**答** 絵本ギャラリーについては、本年7月に基本設計の業者が決定した段階。

31年度に実施設計を行い、32年度に整備を行う予定。

基本設計の中で、概算費用などを示していきたい。

**問** 兵庫県宝塚市の手塚治虫記念館は、年間3,000万円の赤字のようだが、このことは知っているか。

**答** 経営状況は把握していない。絵本館などの類似施設については調査しているところ。

**再発言** 税金を投入するからには慎重に判断したい。基本設計など、都度議会に報告を。

### 市庁舎の整備

**問** 市民との意見交換会やアンケート調査などの取り組み、また、附属機関における議論の経過や今後の方針決定までの予定について聞きたく。



**答** 庁舎整備検討委員会での検討が進められている。その答申を受け、市民アンケートや団体意見等を十分に踏まえ

て、本館の取り扱いを含む庁舎整備の対応方針を検討していきたい。

なお、答申は9月下旬から10月上旬に行われる見込み。

### 本市の文化・芸術を感じるまちづくり

**問** 本市の文化・芸術の中で、漫画部門では本市出身の漫画家が多い。漫画文化を後世に伝える取り組みとして、漫画の原画ギャラリーなどに取り組んではどうか。

**答** 本市ならではの人材や歴史を生かした事業を展開し、市民に身近な場所で文化・芸術に触れていただけるよう取り組んでいきたい。

### 種子法廃止と農業の危機

**問** TPP協定では、遺伝子組み換え食品の輸入を促進するとなっており、種子法の廃止には食の安全の観点からも大きな懸念を抱いている。

当局の見解を聞きたく。

**答** TPP協定では、遺伝子組み換え食品の輸入を促進するといった文言はないものの、外資系企業から遺伝子組み換え食品が流入するのではないかと不安視する声もある。

**再発言** 種子法廃止で遺伝子組み換え作物を嫌々ながらも作らざるを得ないということも予想される。今、日本の食というのは、非常に大変になってきている。いろんな方に考えていただきたいので、早めの情報提供を要望する。